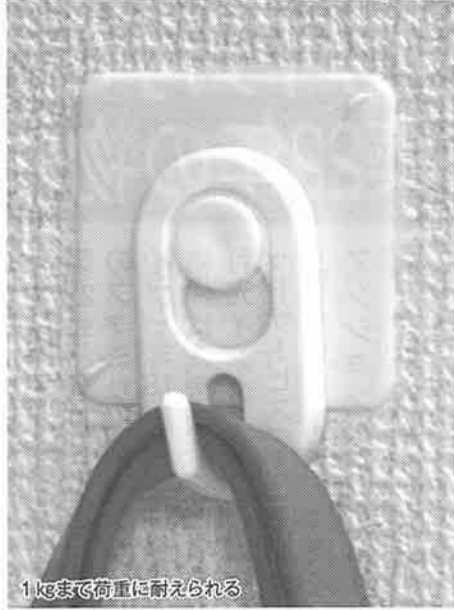


新しい賃貸管理の必須品 オーナーの資産を守り入居者満足度を向上



「壁にモノを掛けたい。だけど、くぎ打ちや粘着テープは壁紙が破れるから禁止。だったら、貼ってキレイに剥がせるフック掛け製品を作ろう。そう思い立ったんです。そこからは「下根性ですわ」と清本尚哲社長は笑う。

大阪市生野区にある清和産業が開発したのが、壁紙に貼ってフックを掛けられれば1kgキロまで、耐えられる接着剤「くりびた®接着剤」を使う壁紙専用のフックセット。小さなチューブに充填された、1.5gの透明ジェルに期待



清和産業が開発した「くりびた®フック」は、賃貸住宅の管理に革命を起こすかもしれない。壁紙に貼って剥せる独自の粘着剤「くりびた®」に注目が集まっている。同商品にフックを掛ければ1キロまで耐えられる。壁紙に穴を開けなくても、モノが掛けられるため、爆発的な普及が期待されている。

が高まっている。同商品を使えば、退去時には接着剤が壁に残らず、丸めて捨てることのできるのだ。賃貸住宅での利用を想定して開発した新商品で、その可能性の大きさに発売前から注目が集まっている。

「大きさに」と賃貸住宅管理の常識になってほしいと思います。便利に壁を使いたい入居者のニーズと、資産を大事に使用してほしいオーナーのニーズを繋げる商品になると「思います」(清本社長)。物件に

新しく入居が決まれば、管理会社から入居者に同商品を渡す。そんな光景が、当たり前になるくらいに普及を目指す。製造を思いついでからは、試作、試作の日々だった。最も困難だったのは、接着剤を1.5gという小さなチューブに充填できるようにすること。普通、これくらいの粘度を持つ接着剤は10g以上の充填量の製品が殆ど。ようやくその問題を解決したものができると、今年3月の建築業界向けのイベントに出展。「早く発売してくれ!」これを、待っていた「ここまでの需要があるとは、驚きでした。改めて商品化のために励みになった」(清本社長)。製品化の構想が決まっても大量生産にはまだ壁がある。安定

的に製造できるよう、工場のラインとの調整は続いた。ようやく大量生産化のめどが立ったのは6月上旬のことだ。「賃貸住宅業界の皆様には早く知ってほしい」という思いから8月4・5日に開催される賃貸住宅フェア2015 in 東京にブース出展する。

「賃貸住宅業界の皆様には早く知ってほしい」という思いから8月4・5日に開催される賃貸住宅フェア2015 in 東京にブース出展する。

「賃貸住宅業界の皆様には早く知ってほしい」という思いから8月4・5日に開催される賃貸住宅フェア2015 in 東京にブース出展する。

「賃貸住宅業界の皆様には早く知ってほしい」という思いから8月4・5日に開催される賃貸住宅フェア2015 in 東京にブース出展する。

賃貸住宅フェア 2015 in 東京会場サンプル配布

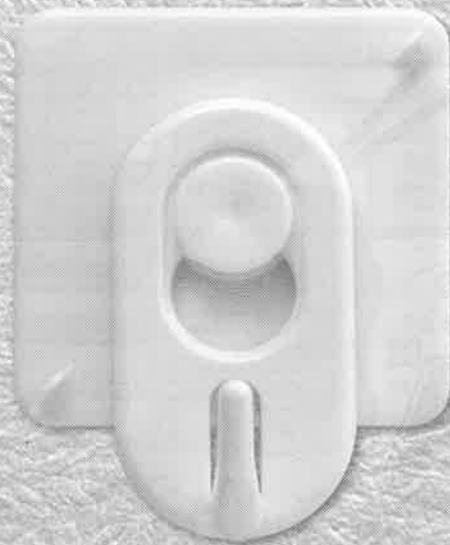
くりびた®フック 壁紙用(小)

傷をつけない!
穴をあけない!

壁紙

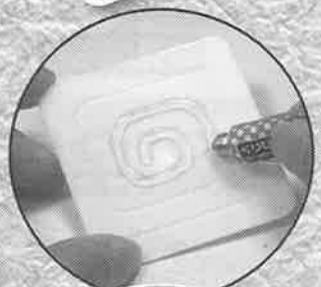
用フック

耐荷重 約1kg
※壁紙表面の状態や材質、周囲環境により異なります。



キレイにはがせる!
新タイプ!

使い切りタイプ



新素材
接着剤

特許出願中 日本製

※予備の接着剤は直射日光を避け、冷暗所(もしくは冷蔵庫)で保管してください。

発売元



株式会社清和産業

〒544-0012 大阪市生野区巽西2-4-29 TEL (06)6758-5528(代表)
ホームページアドレス <http://www.seiwasangyo.com/>